

<要望（キャンパス共通）>

1. 大学の授業に関して、次の内容を実施すること。
 - i. 複数人の教員によって分担して実施される授業の成績評価の基準・授業内容を統一し、担当教員の違いによる学生間の成績評価・授業内容の不公平を解消すること。

<回答>

回 答 欄
<p>杉本・阿倍野キャンパスに関する要望 1-i に回答のとおり（下記参照）</p> <p>各授業のシラバスは、原則として同一科目であれば同一到達目標を設定しております。そのため、授業内容が異なる場合であっても、学生が身に付けるべき学習の到達目標に変わりはありません。</p> <p>また、授業科目の成績評価分布を示す GPC は各学部・学域での教育内容等の改善のための組織的な点検の対象として活用しており、同一授業で大きな難易度の差が発生することのないよう点検する仕組みとしております。さらに授業評価アンケートの結果を組織的に分析し、改善を実施するなど、同一授業における難易度差を極力抑えることのできるよう、取り組みます。</p>

- ii. 複数人の教員によって分担して実施される授業の成績評価の基準を明確にし、生徒に提示すること。

<回答>

回 答 欄
<p>複数人の教員によって分担して実施される授業であっても、成績評価基準はシラバスで公開されている成績評価方法に基づき、到達目標に照らし合わせて評価を行っております。</p> <p>シラバスが不十分と感じる部分もあるかもしれませんが、各シラバスは組織的に記載内容をチェックし、不足がある場合は是正する仕組みをとっておりますので、引き続き記載内容の適正化を図ります。</p>

中百舌鳥・りんくう・羽曳野キャンパスに関する学生自治会要望への回答

回答課 教育推進課

<要望（キャンパス共通）>

(1. 大学の授業に関して、次の内容を実施すること。)

- iii. 授業で実施した試験、課した課題に対する回答の公開や得点の開示などの適切なフィードバックを実施すること。

<回答>

回 答 欄

学習の理解度を向上させるため、適切なフィードバックを実施する必要性はごもっともですので、教員 FD 等を通じて要望事項について周知を図ります。

中百舌鳥・りんくう・羽曳野キャンパスに関する学生自治会要望への回答

回答課 森之宮キャンパス移転準備室・学生課

<要望（キャンパス共通）>

2. 新設する森ノ宮キャンパスに関して、以下の内容を実施すること。
 - i. サークルや部活動が新設する森ノ宮キャンパスで活動できるものなのか、新歓事業や実際の活動などの面から再検討すること。

<回答>

回 答 欄

森之宮キャンパスには、多目的ブース、サウンドスタジオ、学生ラウンジ等を学生の課外活動で利用することができるよう整備することとしており、このほか、教室やアリーナ等のスポーツ関連施設を空き時間には課外活動等で利用できるよう、課外活動を所管する学生課が主体となって検討している。

なお、大学祭や新入生歓迎活動等、学生が企画するイベントについては、学生からの企画提案をもとに、可能な限り希望に沿うよう協力したいと考えている。具体的な企画内容については、学生課へ相談いただきたい。

- ii. iの検討をもとにサークル・部活動が円滑に活動できるように適切な対策を講じること。

<回答>

回 答 欄

上記検討を踏まえ、森之宮キャンパスとその他のキャンパスを結ぶシャトルバス運行等を検討している。また、その他円滑な活動に資する対策として学生からの提案をもとに、可能な限り希望に沿うよう協力したいと考えている。具体的な企画内容については、学生課へ相談してもらいたい。

<要望（中百舌鳥キャンパス）>

3. 中百舌鳥図書館に関して、以下の内容を実施すること。
i. 学生が利用できる机、椅子の数を拡充すること。

<回答>

回 答 欄
<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による座席の使用停止措置を講じておりましたが、感染症分類の五類への移行に伴い、使用停止措置を解除し、コロナ禍前の席数に戻しております。</p> <p>今回ご要望いただいている事項については、今後、物理的な条件等への工夫を凝らしてさらに多くの方々に利用いただけるように検討を進めてまいります。</p>

- ii. 全体的に収蔵している本が古いため、小説等の新しい本の購入・収蔵をすること。

<回答>

回 答 欄
<p>図書の購入等については、大阪公立大学資料収集方針に従って実施し、新たな図書の購入だけでなく、必要に応じて新版の発行があれば入れ替えも行っています。</p> <p>学生の意見を収書に反映するための施策として、学生希望図書制度により学生個人からの図書購入の要望を随時受け付けるほか、公募により選出された学生が図書を選ぶイベント（学生選書）も実施しています。</p> <p>ただし、収集方針に則って以下のいずれかに該当する図書の収集は行いません。</p> <ul style="list-style-type: none">①客観性が乏しく、学術性が希薄なもの②特定の団体あるいは個人の宣伝等を目的とするもの③趣味、娯楽的要素の強いもの <p>今回ご意見いただきましたことを含めて新たな図書の購入等を進めていくようにいたします。</p>

<要望（中百舌鳥キャンパス）>

4. キャンパス内の設備に関して以下の内容を実施すること。
- i. A4 棟の机椅子や A15 棟の床板など、一部の施設、設備に補修、改修が必要な箇所が散見されるため、各棟の点検を実施し、必要に応じて補修・改修を行うこと。

<回答>

回 答 欄
<p>1. A15 棟含めキャンパス内施設については、定期的に点検し、安全性の確保や緊急性等を勘案し優先度の高いものから順次予算の範囲内で補修を行っています。</p> <p>2. 文化部棟については、耐震診断を実施しており、耐震性能が確保されています。</p>

- ii. 利用者の集中する生協付近や B3 棟付近の駐輪場が足りていないため、それら利用者の集中する区域に駐輪場を新設すること。

<回答>

回 答 欄
<p>1. 生協付近における駐輪場について B7 棟東面の道路舗装時に、B12 棟隣接駐輪場の拡張、B2 棟側の駐輪場を新設、B14 棟購買横の水路挟んだ場所に駐輪場を新設しています。</p> <p>2. B3 棟付近における駐輪場について 工学新棟の新築に伴い、建設地である B3 棟裏駐輪場が利用出来なくなったため、その代替駐輪場として、B4 棟前の駐輪場を増設するとともに、B3 棟前白鷺門通りに臨時駐輪場を設けています。 空きスペースが不足しているとのことですが、B3 棟の利用率が高い時間帯において、確かに B3 棟臨時駐輪場が満車であることもありますが、一方で B4 棟前の駐輪場には空きがあることも確認しております。また高専の移転も踏まえ、現状に合わせた整備ではなく、最終的な移転計画完了後を見据えた効率的な整備が必要であることもご理解頂きたいと思っております。 B3 棟利用者にとって、B4 棟前駐輪場は極端に離れた場所であり利便性が悪いとまでは言えないと思われるため、B3 棟前臨時駐輪場が満車の場合には、近傍の B4 棟前駐輪場の空きスペースに駐輪を行い、指定外駐輪を行わないよう努めてください。</p>

<要望（中百舌鳥キャンパス）>

(4. キャンパス内の設備に関して以下の内容を実施すること。)

- iii. ほとんどの駐輪場に屋根がついておらず、停めた自転車が雨晒しになっているため、駐輪場に屋根を新設すること。

<回答>

回 答 欄

屋根付き駐輪場について

今後新棟建設及び各棟改修完了後にこれら棟への移転が完了し、各駐輪場の利用状況が定着化すれば、屋根付き駐輪場の整備とその他施設維持保全に必要な事業を必要性・緊急性の観点から比較衡量したうえで、実施の判断を行うこととします。

<要望（中百舌鳥キャンパス）>

5. 中百舌鳥キャンパス内の生協・食堂・購買について以下の内容を実施すること。
- i. 一般的なコンビニ等と比べ、商品の値段が高いという声があるので、値下げできないか検討すること。また、できないと判断された際は大手のコンビニエンスストアの誘致などの代替案を検討・実施すること。

<回答>

回 答 欄
<p>ご意見を大学から生協へお伝えするとともに、大手のコンビニエンスストアの誘致などについては今後の参考とさせていただきます。</p>

- ii. 中百舌鳥キャンパスの学生の数に対し、食堂のキャパシティが圧倒的に足りていないので、改善を図ること。

<回答>

回 答 欄
<p>大学としても中百舌鳥キャンパスにおいてキッチンカーの施行実施などを進めているので、いただいた意見も踏まえて今後検証していきます。</p>

<要望（りんくうキャンパス）>

6. りんくうキャンパス内の施設に関して以下の内容を実施すること。
i. トレーニングルーム・仮眠室の設置を検討すること。

<回答>

回 答 欄
<p>・トレーニングルームについて、りんくうキャンパス5階の多目的別室にトレーニング機器を設置してご利用いただける状態にしております。なお、ご利用に際しては、「りんくうキャンパス版 学生生活の手引き」に記載している施設使用届を1階りんくうキャンパス事務所まで申請していただきますようお願い申し上げます。</p> <p>・仮眠室の設置要望について、貴重なご意見をありがとうございます。現在、施設のスペースや予算などの制約がありますが、要望にできるだけ応えられるよう検討していきます。同時に、仮眠室以外の選択肢や代替案についても考えていきたいと思っております。</p>

- ii. 生協の品ぞろえを増やすこと。

<回答>

回 答 欄
<p>売店の品揃えの充実について、需要と供給のバランスという観点から、売店の利用を集中していただくことが必要と考えています。2019年度比の利用者数は半減しており、また、教科書の需要も減少している状況です。</p> <p>このような利用者数の現状において、品揃えの幅を拡充することは、店舗供給規模的にも商品ロスが仕入の大半になる状況が発生し、生協の経営を圧迫することにつながります。皆様が継続的に生協を利用いただける状態を、今後も継続的に創出していくためにも、申し訳ございませんが品揃えの充実は困難です。あしからずご了承ください。</p> <p>同時に、過去から継続して実施していることではございますが、生協の経営努力として、鮮度が長い商品を中心に少しでも皆様に「目新しい商品」を手にとっていただけるよう、中百舌鳥店の協力を受けて、毎週商品の新規導入を行っております。これからも、少しでもりんくう店ご利用の皆様が「目新しい商品」を手にとっていただけるよう、経営努力を継続して参ります。</p> <p>また、食堂についてもメニューが中百舌鳥キャンパスより少ないという現状でございますが、今春からメニュー数を増やす取り組みを進めます。ただし、1メニューあたりのご用意できる数が少なく、売り切れる場合もありますので、ご容赦ください。この取り組みを通じて、りんくう食堂においてさらに改善できることを探って参ります。</p>

<要望（羽曳野キャンパス）>

7. 羽曳野キャンパス内の施設について以下の内容を実施すること。

- i. トイレのハンドソープ・石鹸が無い場所があるので、設置・補充すること。

<回答>

回 答 欄
キャンパス内お手洗いの清掃管理は、清掃委託業者が行っており、消耗品の補充も毎日確認しておりますが、設置・補充がない箇所がある旨真摯に受け止め、至急対応するとともに、管理徹底してまいります。

- ii. 購買横にある給湯ポットと電子レンジが、混雑し、通行の妨げになっているので、場所の移動など対策を講じること。

<回答>

回 答 欄
生協側に状況を確認したところ、給湯ポットと電子レンジが混雑し、通行の妨げになっているとのことですが、常時通行を妨げている状況ではないと考えている、とのこと。なお、現状の給湯ポットと電子レンジの利用状況的には、家庭から持参したお弁当やスーパー、コンビニ等で購入した持ち込みの商品などを、生協の店頭サービスで使っているといった、生協で購入した方以外のご利用が多数を占めている様です。この様な状況から、混雑や通行の妨げになっている状況を緩和するための方策のひとつとして、生協で購入した商品以外での利用は控えてもらい、生協で購入した方以外での利用を禁止することが考えられますが、生協としては組合員サービスの一環として提供している側面もあるため、そういった対応は組合員の利用に対し不便さを感じさせることにもなるため、あまり積極的に実施したくないと考えておられます。そのため、代替案としては昨年度も提案させていただいておりましたとおり、事務局にてI棟1Fの自販機コーナーに持ち込み用の電子レンジを設置させていただき、自治会にて運用を調整いただければと思っておりますがいかがでしょうか。再度ご検討のほど、よろしくお願いたします。なお、給湯ポットにつきましては、防犯上、衛生上の理由から、無人スペースに設置することはできませんので、ご了承いただけますようお願いいたします。

<要望（羽曳野キャンパス）>

(7. 羽曳野キャンパス内の施設について以下の内容を実施すること。)

iii. L棟1階での弁当販売の販売時間・曜日を増やすこと。

<回答>

回 答 欄

生協側に確認したところ、普段の利用状況については現在の営業時間で対応できている状況の様です。また、昨年度に回答させていただいたとおり、羽曳野食堂・売店の現状については学内需要が激減しておりすでに採算を割ってしまっている状況にあります。

このような状況から、お弁当販売時間と曜日増加の要望については現状厳しい状況であるというのが、生協側からの回答です。しかしながら、何かのイベント等の情報を事前にいただければそれに対応していただくことは可能（少なくとも1週間前、出来れば発注・仕入の関係で2週間前には注文が必要）との回答もありましたので、昨年度の「自治会主導でお弁当の予約などをご検討いただけるならば、自治会の要望にもお応えしたうえで、運営効率も上がるのではないかとのご提案とも合わせまして、再度、生協の学生委員会と一緒にご検討いただければ幸いです。

以下に、昨年度に生協側からいただいた補足を再度記載させていただきますので、参考にしていただければ幸いです。

「大学生協は出資者の皆様が相互に協力して運営する組織です。組合員である学生・教員・職員の代表として理事を選出して運営を議論しています。現在はコロナ禍の影響もあり活動が停滞してしまっていますが、学生委員会という活動もあります。また、年に一回総代会（会社でいう株主総会）を開催し、年度方針には総代という代表者に参加いただいて計画の承認を得ています。羽曳野キャンパスからも理事・総代が出ています。（中略）キャンパスの組合員で生協運営のアイデアを継続して議論いただければと願っています。」

<要望（羽曳野キャンパス）>

8. 羽曳野図書センターが日曜日に開館していないので、他のキャンパスの図書館と同様に日曜日も開館すること。

<回答>

回 答 欄
<p>羽曳野図書センターについては、事業者と業務委託契約を結び、図書館の運営を委託しています。</p> <p>現行の開館時間で、2022年度から2024年度の3年間の業務委託契約を締結していますので、直ちに契約を変更することは難しい状況です。</p> <p>ご要望いただいている事項につきましては、次回契約時の検討事項とさせていただきます。</p>